枚方市ポイント制度 システム構築・運営業務委託に係るプロポーザル

審査結果報告書

平成 30 年 7 月

枚方市ポイント制度事業者選定審査会

枚方市ポイント制度事業者選定審査会 会長 久 隆浩

枚方市ポイント制度システム構築・運営業務委託に係るプロポーザルについて、次のとおり審査 結果を報告します。

1. 審查結果

枚方市ポイント制度事業者選定審査会(以下「選定審査会」という。)は、評価基準に基づき厳正に審査した結果、次のとおり最優秀提案者と優秀提案者を選定しました。

最優秀提案者:株式会社 フューチャーリンクネットワーク (提案書番号B-1)

優秀提案者:株式会社 フューチャーヒット (提案書番号D-1)

〈審査結果〉

| 評価項目 | | 評価の視点 | 点数 | | | | |
|------|-------------|---|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | | A-1 | B-1 | C-1 | D-1 | E-1 |
| 組織評価 | | ○提案内容を確実に実施できる業務体制 (人員・経営状況)○提案内容を遂行するために必要な知識・ 経験(過去実績)○想定外の問題に対する柔軟な対応力 | 7. 76 | 7. 92 | 7. 48 | 8. 04 | 7. 24 |
| 提案内容 | 理解度 | ○本委託業務における趣旨・目的の理解○本市の現状把握○仕様書記載内容の反映 | 5.84 | 7. 96 | 7. 36 | 7. 72 | 7. 88 |
| | システム 構築 | ○全ての参画者における利便性○本システムにおけるセキュリティ対策○他のシステムとの連携などの汎用性 | 11. 04 | 11. 92 | 11. 24 | 10.96 | 11.0 |
| | 運営 | ○地域の特性を活かしたポイント制度の仕組み ○市民が市の事業に積極的に参加することができる仕組み ○市民が魅力的であると感じるポイント利用先の提案及び開拓への手法 ○市の魅力創出、市民の市への愛着を深めるための取組み ○広く市民に周知するためのPR方法 ○マーケティングのための統計・分析等の実施手法 | 22.0 | 26. 12 | 23. 32 | 26. 52 | 24. 24 |
| | 発展性 | ○ポイントシステム等を利用した、他の市 民サービス向上に係る取組み等への発展 ○自立運営可能な組織体制の確立に向けた 手法 | 9. 36 | 11. 04 | 10. 44 | 10. 44 | 10.8 |
| | 価格及び 妥当性 | ○積算価格及び積算の妥当性○経費節減に向けた考え方 | 5.8 | 7. 4 | 6.6 | 7.0 | 7. 2 |
| | その他 | ○先駆的かつ創造性の高い提案 | 2. 2 | 4. 0 | 2. 6 | 3. 2 | 3. 2 |
| 合計 | | | 64.0 | 76. 36 | 69.04 | 73.88 | 71.56 |

2. 枚方市ポイント制度事業者選定審査会

◎会長 ○副会長 ※委員五十音順 敬称略

| 所 属 等 | 氏 名 | | |
|------------------------|---------|-------|--|
| 近畿大学 総合社会学部 教授 | 0 | 久 隆浩 | |
| 大阪工業大学 情報科学部 教授 | \circ | 安留 誠吾 | |
| 枚方信用金庫 地方創生推進部 執行役員 部長 | | 小西 雅晴 | |
| 大野・小林法律事務所 弁護士 | | 小林 敬 | |
| 松井公認会計士事務所 公認会計士・税理士 | | 松井 克浩 | |

3. 最優秀提案者等の選定までの経過

| 日 程 | 内 容 | | | | |
|------------------------------------|-----------------------|--|--|--|--|
| 平成 30 年 4 月 19 日 (木) | 募集要項、仕様書(案)等の公表 | | | | |
| 平成30年4月19日(木)~4月25日(水) | 参加資格に関する質疑の受付 | | | | |
| 平成 30 年 4 月 19 日 (木) ~4 月 26 日 (木) | 仮登録の受付 | | | | |
| 平成 30 年 4 月 27 日 (金) | 参加資格に関する質疑への回答公表 | | | | |
| 平成 30 年 5 月 1 日 (火) | 仮登録審査結果の通知 | | | | |
| 平成30年5月2日(水)~5月10日(木) | 参加表明書等の受付 | | | | |
| 平成 30 年 5 月 15 日 (火) | 参加資格審査の結果通知(提案書の要請) | | | | |
| 平成30年5月15日(火)~5月21日(月) | 提案審査に関する質疑の受付 | | | | |
| 平成 30 年 5 月 24 日 (木) | 提案審査に関する質疑への回答公表 | | | | |
| 平成30年5月25日(金)~6月7日(木) | 業務提案書等の受付 | | | | |
| 平成30年6月4日(月)~6月8日(金) | ヒアリング要請書・実施要領の送付 | | | | |
| 平成 30 年 6 月 15 日 (金) | ヒアリングの実施 (公開)、提案審査の実施 | | | | |

4. 審查会開催経緯

(1) 第1回選定審査会

開催日:平成30年4月10日(火)

開催場所:市役所別館4階 特別会議室

案 件:・会長、副会長の選出

諮問

・審査会の運営について

全体スケジュールについて

・募集要項(案)及び仕様書(案)について

・審査基準(案)について

(2) 第2回選定審査会

開催日:平成30年6月15日(金)

開催場所:市役所別館4階 第3·4委員会室

案件:・ヒアリングの実施(公開)

・提案審査の実施(最優秀提案者及び優秀提案者の選定)

• 答申

5. 審查概要

本プロポーザルは、提案内容を中立、公正に審査するため、審査過程において事業者名を伏せた形で審査を行いました。

すべての事業者のヒアリング終了後、評価基準に基づき審議し、各委員の評価点数の平均値 が最も高い事業者を最優秀提案者、次に高い事業者を優秀提案者に選定しました。

6. 審査講評

本審査会のヒアリングでは、質疑応答を含め約25分間のヒアリングを行いました。

また、いずれの提案者においても、業務に対する意欲と熱意が感じられた質の高い提案内容でした。

最優秀提案者として選定された株式会社フューチャーリンクネットワークの提案内容は、本 委託業務の趣旨をよく理解し、非常にわかりやすい構成となっていました。行政が発行するポ イントプログラムにあっても狙いがはっきりと示されており、課題解決に向けた方向性が提案 されているとともに、市民を巻き込む仕掛けを作っていくことで、ポイントが流通する仕組み も提案されていました。

また、システム構築にあっては、本市の目標とするボリュームに対応し得るシステムであり、 セキュリティにあっても、仕様書(案)に即した内容となっていました。

さらに、発展性においても、マイキープラットフォームによる地域経済応援ポイントや外部 ポイントの流入、プレミアム商品券事業の電子化など今後の本市ポイント制度の発展に寄与す る提案もなされており、すべての評価項目において高い評価を得て、最優秀提案者として選定 いたしました。

次に、優秀提案者として選定された次点者の株式会社フューチャーヒットは、他市での十分な実績があり、豊富なノウハウも有しているものと見受けられ、組織評価において高い評価となりました。また、運営面では人とのつながりを大切にし、丁寧な対応を心がけていると感じられ、この項目についても高い評価となりました。

しかしながら、他市での実績を発展させたポイント制度の提案に期待したが、少し物足りない印象があり、加えてシステムにおける端末自体のセキュリティコントロールという面で少し不十分な印象を受けたことで、評価点数が最優秀提案者に及びませんでした。

提案者A-1につきましては、既存のポイント制度を運営しており、その制度と枚方市ポイント制度を連携させることで、広く市民に普及させることができるという点については評価されるものでした。また、ポイント制度の運営という面においても、十分な実績があるものと見受けられました。

しかしながら、枚方市のポイント制度としての独自性の部分での提案や、市民がまちづくりに参画するという目的に対する方向性の点で、提案された内容がやや手薄な印象であり、評価点数が最優秀提案者、優秀提案者に及びませんでした。

提案者C-1につきましては、他市での実績もあり、提案全体に一定の安定感があるとの印

象を受けました。また、システム構築においても詳細までわかりやすく示されており、仕様書 (案)に記載されている内容がしっかりと提案書に反映されていました。

しかしながら、制度がしっかりと構築されている半面、市民のまちづくり活動への参加意欲をさらに高める仕組みなどのソフト面において、提案された内容が少し物足りない印象を受けるとともに、価格の積算において一部課題がある点で、評価点数が最優秀提案者、優秀提案者に及びませんでした。

提案者E-1につきましては、地元の商業者にアンケートを実施するなど、本市の現状把握という面で高い評価となりました。また、システム構築に関しても、高齢者から子どもまで参画しやすい利便性に優れた提案であるという印象を受けました。

しかしながら、全体の制度構築はまとまりがあるものの、市民がまちづくりに参画する仕掛けや市民が愛着を持つ工夫など、行政と市民をつなぐソフト面での提案が弱く、評価点数が最優秀提案者、優秀提案者に及びませんでした。

7. おわりに

本プロポーザルに参加いただきました提案者におかれましては、非常にタイトなスケジュールにも係らず、多大な労力をかけ真摯に取り組んでいただき、完成度の高い提案をいただきましたことに、心から敬意と感謝の意を表すとともに、御礼を申し上げます。

「枚方市ポイント制度」は、行政が抱える課題の解決や市民のまちづくりへの参加を、ポイントというインセンティブを介して促進し、そこで貯めたポイントを市民が利用することで地域経済の活性化に寄与するとともに、魅力的な利用先があることで、さらにポイントを貯めようという動機付けになり、市民が積極的にまちづくりに参画するという相乗効果を期待した取り組みです。

今後、枚方市におかれましては、本審査会の選定結果をもとに、選定された提案者の経験や ノウハウが遺憾なく発揮されるよう、全力で取り組んでいただくとともに、「枚方市ポイント 制度」を導入することが目的となることなく、市の課題解決や、市民がまちづくりに積極的に 参加することができ、協働によるまちづくりの基盤となるべき制度となるよう期待し、講評と します。

以上